

◇ 新型コロナワクチン 3 回目接種

- 新型コロナワクチン（ファイザー社製）を、2 回目接種終了 8 か月以降を目安に、3 回目接種を行います。
- 令和 3 年 12 月くらいから、医療従事者・高齢者、その後、基礎疾患のある方々などを対象に接種券一体型予診票が順次配送されます。1 2 月はインフルエンザワクチン接種もあり、混乱を避けるため、当院では、コロナワクチン接種は、令和 4 年 1 月から開始します。3 回目の接種券一体型予診票が届きましたら、当院までお電話で、ご連絡ください。予約受付は 1 2 月 1 3 日（月）からです。お電話で接種日を、ご相談致します（完全予約制）。接種当日は、接種券一体型予診票以外に、本人確認証（マイナンバーカード・運転免許書・被保険者証等）を必ず、持参してください。自己都合のキャンセルは、原則できません。
- 当院かかりつけ患者さん（通院中・通院歴・受診歴のある患者さん）を優先させていただきます。かかりつけ医がなく、お困りの方は、別途ご相談ください。

● 新型コロナワクチン接種にあたって

- 予診票については、分からないところを除いて、全て記載しておいてください。検温は接種当日行います。
- 以下の新型コロナワクチン予防接種不適合者に該当する疑いがあると判断された場合は、当日接種は行えません。ご了承ください。
 - ✓ 新型コロナワクチンの接種日の2週間以内に他のワクチン接種がある者。
 - ✓ 明らかな発熱を呈している者（37.5℃以上）
 - ✓ 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
 - ✓ 本予防接種の接種液の成分によって、アナフィラキシーを呈したことが明らかな者（インフルエンザワクチン接種など）

● 新型コロナワクチン接種についての注意事項

- 通常保険診察と新型コロナワクチン接種は、原則、同日には行っておりません。ご了承ください。
- 接種当日は、必ず肩を出しやすい服装で来院してください。
- 接種後は、患部を数分間圧迫し、揉まないようにしてください。
- 接種後15分は、アナフィラキシーなどの重篤な副作用があるか経過観察するため、院内の指定の場所に滞在してください。過去にコロナワクチン以外で、アナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こした方は、30分程度の経過観察が必要となります。
- 注射した部位は清潔を保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部位はこすらないように注意してください。当日はアルコール飲酒、激しい運動は控えてください。

● 新型コロナワクチン接種後の副作用について

- 主な副反応は、注射した部位の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労感、寒気、発熱があります。これらは通常、数日で消失します。心配な場合は、診療時間内に受診し、ご相談ください。3回目の副反応は、2回目とほぼ同等のようです。
- アナフィラキシーは、通常30分以内に生じますが、極稀に30分以上経過してから生じることもあります。その場合は、当院診療時間内ならば当院に連絡（救急隊の要請が必要か判断します）、当院診療時間外の場合は、近くの救急病院を受診するか、救急隊を要請してください。

☆ 上記内容については、厚生労働省のホームページを元に簡単に要約し、作成致しました。今後、適宜変更される可能性もあります。その場合は、できるだけ速やかに改訂いたします。この手引書をお読み頂き、新型コロナワクチン接種のスムーズな進行に、ご協力頂ければ幸いです。

令和3年12月7日

梅田 NORI 内科・消化器内科クリニック院長